

名取川水系河川整備計画【素案】
に対する意見について

平成21年2月27日

国土交通省 東北地方整備局

宮城県

1. 名取川水系河川整備計画【素案】に対する意見数

名取川水系河川整備計画【素案】に関する『地域の方々の意見を聴く会』（H21.1/21, H21.1/22, H21.1/23 開催）及び、平成21年1月9日（金）～平成21年2月10日（火）までの素案の縦覧による意見募集において、地域の方々から名取川水系河川整備計画【素案】に対して、様々な意見をいただきました。

表－1 地域の方々の意見を聴く会および素案の縦覧による意見募集の状況

			参加者数 (人)	内発言者数 (人)	意見数 (件)
■地域の方々の意見を聴く会			63	22	43
仙台市 青葉区	日時	平成21年1月21日(水)	7	1	1
	場所	仙台市民会館展示室			
仙台市 太白区	日時	平成21年1月22日(木)	35	13	21
	場所	太白区文化センター展示室			
名取市	日時	平成21年1月23日(金)	21	8	21
	場所	名取市文化会館小ホール			
				提出者数 (人)	意見数 (件)
■パブリックコメント			—	34	79
ハガキ			—	19	39
FAX			—	4	7
メール			—	2	13
意見記入用紙			—	9	20
■意見合計			—	56	122

表－2 意見項目毎の意見数集計

項目	意見を 聴く会	ハガキ	FAX	メール	意見記 入用紙	計
①河川整備計画全般	11	6	1	4	1	23
②洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減	6	6	4	0	4	20
③河川水の適正な利用および流水の正常な機能の維持	1	0	0	1	0	2
④河川環境の整備と保全	17	17	1	6	9	50
⑤河川の維持・管理	7	9	1	2	6	25
⑥その他河川整備を総合的に行うために必要な事項	1	1	0	0	0	2
計	43	39	7	13	20	122

2. いただいたご意見への対応

2.1 ご意見等の整理

ご意見の整理にあたっては、意見を聴く会での発言、意見ハガキ、FAX、メール等でいただいた意見内容について、1人の方から趣旨や箇所が異なる複数の意見が出されている場合には、それぞれ単独のご意見として取り扱いました。

意見を聴く会での発言内容について、1人の方が同じ会場で同趣旨のご意見を繰り返し発言された場合は、繰り返しの発言内容を含めて1件のご意見としました。

2.2 ご意見等のとりまとめ

2.1のご意見及びご質問について、河川管理者の判断により、同様のご意見及びご質問と思われるものを分類、整理させていただきました。

また、同様のご意見又はご質問と判断したものについて、「意見要旨」を作成し、河川整備計画素案に記載されている順に「テーマ項目」を設定し、テーマ項目毎にとりまとめました。

2.3 東北地方整備局及び宮城県の考え方

2.2で作成したテーマ項目毎に、いただいたご意見及びご質問に対する東北地方整備局及び宮城県の考え方を示した回答を作成するとともに、ご意見及びご質問の趣旨に沿って河川整備計画の記載内容を見直し、関連する意見項目の記載内容が不十分と思われる箇所については、素案の修正を行い、原案に反映しました。

3. いただいたご意見の整理結果

いただいたご意見及びご質問をテーマの大項目により分類すると、以下のとおりとなります。

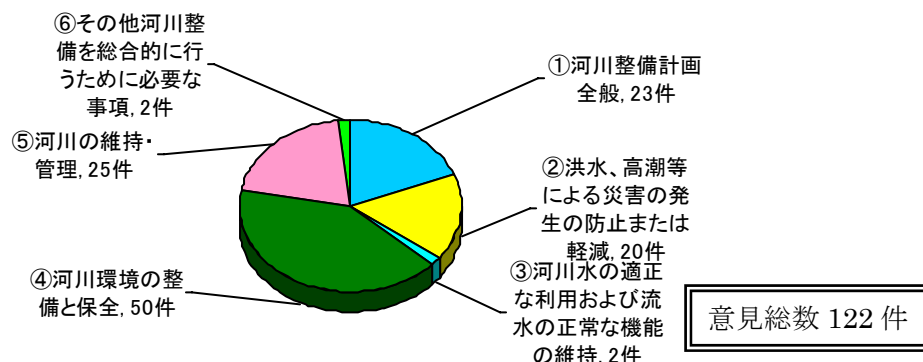


図-1 いただいたご意見のテーマ別割合グラフ

3. 名取川水系河川整備計画【素案】に対するご意見と東北地方整備局及び宮城県の方考え方

① 河川整備計画全般

共通－1 河川整備の対象期間について

- ・ 改良・改善などはできるだけスムーズにやって欲しい。
- ・ 予算との関係で本当にできるか心配している。

→ 名取川の長期的な整備の目標については、「名取川水系河川整備基本方針」(平成19年3月決定)において、水系の重要性、流域の資産等を考慮し、治水安全度の目標を1/150と定めています。河川整備計画では、この目標に向けた段階的整備を実施することとし、当面の整備目標を「戦後最大の洪水と同規模の洪水に対する安全性の確保」と定め、概ね30年間で実施することとしています。

整備の実施については、現在事業実施中の箇所を最優先に進め、早期完成に努めたいと考えています。その他の整備については、災害の発生状況などの緊急性、整備による効果、さらには予算状況などを十分に勘案しつつ、概ね30年間で着実かつ適切に事業を進めていきたいと考えています。

【関連頁】名取川水系河川整備計画(原案)
大臣管理区間：4頁、96頁
知事管理区間：2項

共通－2 河川整備計画全般について

- ・ 治水を第一に考えて欲しい。
- ・ 短期的、長期的な判断を加え、これまでもこれからもそうあるように悠久な流れ、名取・広瀬川の河川整備計画に処して下さい。
- ・ 自由自在な河川づくり、まちづくり、雇用創出、観光、レクリエーション、あらゆる要素に対応できる河川の実現。
- ・ 税金のむだ使いがないように実施して欲しい。

→ 名取川流域は、河道区間毎に自然特性・社会特性も異なり、さまざまな治水・利水・環境上の課題が存在します。これらの課題については、各区間、地域毎の現状をきめ細かに把握するとともに、課題の解決に向け、治水、利水、環境各分野の調和とバランスに配慮し、地域住民や関係機関等とも連携しながら適切な対応を図っていきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画(原案)
大臣管理区間：3頁
知事管理区間：

共通－３ 関係機関との連携・協力について

- ・ 河川政策全般に関する協議等には、市民の意見を積極的に取り入れながら進めることが重要。
- ・ 住民からの呼びかけに応じていただきたい。
- ・ 都市計画や地域づくりと連携しないといけない。
- ・ 行政の壁がある。もうすこし連携しスムーズに出来るようにして欲しい。
- ・ 国・県・市の管理(堤防除草)の差が激しい。違法行為に対する対応も違う。

→ 本河川整備計画は、河川法に則り河川管理者が実施する施策を基本としていますが、支川など他の河川管理者と緊密に連携し、上下流、本支川間でバランスのとれた効果的な整備を行うこととしています。

また、流域内の流出抑制対策など水害に強い地域づくり、外来種による河川生態系かく乱の阻止や効果的な水質改善に向けた取り組みなど、名取川をとりまく多くの課題の解決には、地域住民、関係市町村、関係諸機関との連携、理解と協力が必要不可欠と考えています。

なお、ご相談いただきたい件やお気づきの点などについては、職員によるパトロール等も実施していますので、見かけた際にお気軽にお問い合わせ下さい。

大臣管理区間原案 p58 「4.3.1.目標設定の背景」の文中に「**広瀬川創生プラン(仙台市)**」などの関連施策との連携について記載しました。

知事管理区間原案 p52 「2.2.2 河川の維持管理 (3)適正な河川空間の管理」において、「**広瀬川高水敷に見られる不法耕作の防止や利用形態などについて対策を検討し、対応していきます。**」と記載しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：58 頁、96 頁
知事管理区間：46 頁、52 頁

共通－４ 河川整備に関する情報の提供について

- ・ 検討会や調査会等を設けて頂きたい。
- ・ 改修する際は、事前に説明して欲しい。

→ 河川整備計画に位置付けられた各事業の実施や日常の諸問題などについて、国、県及び関係市町村などと連携し、積極的な情報の公開と共有、対話や相互理解を促す取り組みを推進していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：96 頁
知事管理区間：46 頁

② 洪水、高潮等における災害の発生防止または軽減

治水－１ 堤防の整備について

- ・ 緊急車両が通ったり、人と人との生活の場をもっと緩やかに出来るような堤防の整備をお願いしたい。

→ 名取川沿いに残る無堤箇所、堤防の幅が不足する箇所における堤防整備については、対象期間内に築堤することとしております。堤防の整備に当たっては、計画高水位で洪水を安全に流下させることに必要な高さや幅を確保します。

堤防を含めた河川空間の整備、保全、利用については、河川環境管理基本計画のブロック別管理方針を踏まえ、関係機関や地域住民と連携して取り組んで参ります。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：77 頁、86 頁
知事管理区間：

治水－２ 河道掘削について

- ・ 川の流れも中央に流れる様に、整備して頂きたい。
- ・ 中州を計画的に縮小して欲しい。

→ 河道の断面が不足しているため、計画高水位で洪水を安全に流下させることができない箇所については、堤防の整備と併せて河道掘削により流下断面を確保します。

河道の掘削にあたっては、蛇行・偏流に注意しつつ、平常時の水面(平水位)以下の掘削を極力避け、自然の瀬、淵の状態を残し、平常時の水域環境への影響を少なくするよう配慮して参ります。

→ 広瀬川の中州については、平成 17 年に地域住民や市民団体等が協働で「広瀬川管理計画」を策定し、この管理計画に基づき、中州・寄州の除去、樹木の伐採などを計画的に実施しております。実施状況等は、行政、地域住民や市民団体で構成する「広瀬川環境協議会」で、情報提供や意見等を伺いながら進めております。なお、河川環境への影響を考慮し、必要に応じて施工前後に、環境調査(モニタリング調査)などを実施していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：64～66 頁、73 頁
知事管理区間：37 頁

治水－３ 内水対策について

- ・ 五間堀の水は赤井江で処理して欲しい。
- ・ 貞山堀の治水対策として、強制排水の施設を設置して欲しい。
- ・ 既設の排水機場の設備を更新して欲しい。

→ 名取川には河川管理者で管理している排水機場はなく、効果的な内水被害軽減対策を河川管理者単独の取り組みだけで実施することは困難であり、県、市町村等関係機関と連携して進めていく必要があります。

これら関係機関と相互に連携しつつ、排水機場の適正運用に努め、排水ポンプ車の運用効率化を徹底します。

なお、内水被害の著しい地区においては、国と地方公共団体が連携した「仙台東部地区治水対策検討会（平成 11 年～）」のような取り組みを強化・充実し、関係機関が連携した総合的な内水対策を講じます。

大臣管理区間原案 p67 「(3)内水対策」について、加筆修正しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：67 頁
知事管理区間：

→ ～名取川・阿武隈川区間の治水対策について～

岩沼市を流れる五間堀川では、上中流域から流出する洪水は、平成 6 年 9 月の豪雨災害を契機に岩沼市街地に整備した押分分水路より阿武隈川に直接排水されます。岩沼市街地から下流域と支流志賀沢川からの流出は、赤井江(岩沼海浜緑地付近)で一時的に貯留する計画で整備を進めております。

名取市を流れる川内沢川は、仙台空港北側に新たに放水路を開削し、洪水を直接広浦に排出する計画で整備を進めています。

これらの治水対策により、貞山運河への負担は大きく軽減されるため、貞山運河については、現存の姿で保全していきます。



五間堀川の治水計画概要図

治水－４ 老朽化施設対策について

- ・ 閉上水門の改築は、早急に対応していただきたい。
- ・ 改築の際は閉上水門を前（名取川側）に出して欲しい。
- ・ 堤防も老朽化しているので、非常に心配しております。

- 老朽化が進んでいる閉上水門等の河川管理施設については、施設の信頼性を確保しつつ効果的な維持・管理を行うとともに、計画的な更新（改築）を進めます。
- なお、改築にあたっては、関係市町村と連携し、積極的な情報の公開と共有に努め、対話や相互理解を促す取り組みを推進します。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：69 頁
知事管理区間：50 頁

③ 河川水の適正な利用および流水の正常な機能の維持

利水－１ 流水の正常な機能の維持に関する目標について

- ・ 広瀬川の濁水の抜本的な対策としては見られないのでは。
- ・ 正常流量の対応について、具体的な目標の数値がない。
- ・ 愛宕堰ならびに郡山堰の最低水量を保持し、魚類等の遡上降下を図る。
- ・ 「利水」と「環境」のメリハリを付けた整備計画実現。

- 名取川の「流水の正常な機能を維持するために必要な流量」は、名取橋及び広瀬橋地点で9月～10月が概ね 2.5m³/s であり、それ以外の期間は 2.0m³/s です。
- しかし、実際の流量は厳しい状況となっており、新たな補給施設もないことから、関係機関と連携を図るとともに、ダム弾力的運用や広瀬川への導水施設を活用するなどして流況の改善に努めて参ります。

大臣管理区間原案 p70 「(1) 水利用の合理化」に、「限りある水資源の有効利用を図るため、」と追記し、その必要性を強調しました。

知事管理区間原案 p44 「2.1.3 河川環境の整備と保全に関する事項 (1)2)魚のすみやすい川」において、「濁水時においては、大倉ダムからの弾力的運用による放流、利水関係者等との調整や関係機関や関係団体等と連携・協働による取組み等により、魚類の遡上降下が図れるよう、愛宕堰や郡山堰などにおいて最低限の水量を保持するなど、動植物の生息・生育及び繁殖環境に必要な流量の確保に努めます。」と加筆修正しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：70 頁
知事管理区間：34 項、44 頁

④ 河川環境の整備と保全

環境－１ 樹木の保全、堤防への植樹について

- ・ 河口の「あんどん松」をどのように保全・保護していくか。
- ・ 堤防への花木の植込みをして欲しい。

→ 「あんどん松」については、河川工事による景観の改変を極力小さくするように努め、良好な景観の維持を図ります。具体的な河川工事（築堤・掘削）については、その実施時期にあわせて詳細を検討し、積極的な情報の公開と共有に努め、相互理解のうえで事業を進めます。

また、堤防への植樹については、堤防の機能を損なうため困難ですが、他河川では、関係市町村の要望を踏まえて「桜つつみモデル事業」等により、堤防沿いを活用して植樹を実施しています。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：76 頁
知事管理区間：43 項

環境－２ 高水敷の利用について

- ・ 名取川に親しめるような場所（河川敷の活用）が欲しい。
- ・ 名取川の右岸、左岸を整備して頂きたい。
- ・ 子供が遊べる小空間、水辺空間やウォーキング、サイクリングロードなどを整備し、地域住民が関わることのできる河川整備。
- ・ 川に詳しい人がいるビジターセンターがあればよい。
- ・ 親水公園を都市部等にも増やす。
- ・ 野球場やサッカー場のような公園だと年配の方がゆっくりと憩うことが出来ない。
- ・ 過剰整備は避ける。
- ・ 高水敷占用許可の見直し。

→ これまで名取川では、「水辺の学校」などの環境整備事業について、仙台市、名取市の要望を踏まえながら整備してきました。

整備に当たっては、治水上の機能に支障がない範囲で河川管理者が基盤整備を行い、県、市が施設の整備を行っています。

今後も、河川空間の利用促進や子供達が自然と親しめる水辺を提供できるよう、関係市の河川利用に関する計画も踏まえて、可能な範囲で基盤整備等の支援を行っていきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：77 頁
知事管理区間：46 頁、52 頁

環境－３ 河川利用と観光振興について

- ・ 名取川の観光資源化（観光船など）は出来ないか。
- ・ 将来の観光資源にもなるように、貞山堀に遊歩道を整備して欲しい。
- ・ 親しめる河川の整備や良さを知らするための各種イベントの開催努力など、河川を良く知ってもらうための努力も私たちの貴重な役割である。
- ・ 名取川の河口部に、人道用の吊り橋・斜張橋などがあつたら貞山運河ももっと身近に親しむことが出来る。それまでは渡し舟でもあれば楽しい。
- ・ いわれや橋の規模など記載した銘板を設置するようなことが人々の目に触れ愛着が生まれるということではないでしょうか。

→ 河川を基軸とした地域間交流や参加・連携による地域づくりへの取り組みにより、活力ある地域の創造を目指すため、周辺に存在する歴史、文化施設や観光資源と河川を有機的に連携し、変化に富んだ河川景観、多様な自然と歴史に親しめる水辺のネットワーク整備を関係機関、地域住民等と連携して進めます。

大臣管理区間原案 p77「水辺のネットワーク整備」として追記しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：77 頁

知事管理区間：46 頁

環境－４ 水質改善に向けた取り組みについて

- ・ 貞山運河、広浦の水質の調査を実施して欲しい。
- ・ 整備計画の中に、仙台市下水道計画等も位置づけて欲しい。
- ・ 目標値（仙台市下水放出改善）を本計画の中に取り上げて頂きたい。

→ 本河川整備計画は、河川法に則り河川管理者が実施する施策を基本としているため、下水道計画を位置付けることは困難ですが、水質改善のための対策を実効性のあるものとするためには、支川も含めた流域単位での取り組みが重要です。

そのため、関連施策、条例、流域内の関係地方公共団体や下水道等との連携、流域住民への啓発に取り組んで参ります。

大臣管理区間原案 p75「(2) 水質の保全・改善」を加筆修正しました。

知事管理区間原案 p45「2.1.3 河川環境の整備と保全に関する事項」(2)水質の保全)を加筆修正しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：75 頁

知事管理区間：45 頁

→ 広浦等では、県環境部局が観測基準定点において、水質調査を毎年実施しており、過去 10 年の観測結果からは、日常に支障を生じない程度の値で推移しております。今後は、水質に顕著な変化が生じた際や、河川工事(維持管理含む)等で監視が必要となった場合など、県環境部局が実施する調査とは別途に、河川管理者が関係機関や地域住民と連携し、水質観測の実施を検討していきます。

環境－５ 動植物の生息・生育・繁殖する場の保全・再生について

- ・ 護岸工事や川底までもコンクリートで覆うことは大反対である。
- ・ 景観や歴史に配慮した工法を採用して欲しい。
- ・ 県民・市民のための潔き水場、自然の生物たちにとっても休憩やえさ場になるような名取川水系をつくってほしい。
- ・ あるべき河川整備で人工ではなく自然を生かした河川のありようを住民にもPRしてください。
- ・ 河口部の川幅が適正かどうか？淡水化の原因になっているように感じている。
- ・ 鮭の遡上後の死骸が目立ちます。

→ 河道掘削等河川整備における調査、計画、設計、施工、維持管理等の実施にあたっては、河川全体の自然の営みや歴史・文化との調和にも配慮し、名取川が本来有している動植物の生息・生育・繁殖環境及び河川景観を創出する多自然川づくりを基本として行います。

また、環境のモニタリング調査を継続して実施し、公表します。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：60頁、74頁

知事管理区間：43頁

～川内沢川の整備について～

川内沢川の整備は、動植物の生息・生育及び繁殖環境や周辺の景観に配慮し、自然材料等を用いた自然豊かな水辺となるよう努めます。

環境－６ 河川環境の整備と保全について

- ・ きれいな貞山運河に生まれることを望んでやみません。
- ・ 名取川を渡るたびにその景観をよりよくしたいものと思っています。
- ・ 地域が環境保全に取り組む必要が大であり、その進め方が今後の課題。

→ 河川環境の整備と保全に関しては、これまでの流域の人々との関わりを考慮しつつ、歴史的な構造物や良好な河川景観を保全し、多様な動植物の生息・生育する名取川の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐように努めます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：58頁、72頁以降

知事管理区間：34頁、43頁以降

環境－７ 特殊堤の改善について

- ・ 特殊堤部は断崖絶壁で危険。勾配を緩やかにして欲しい。

→ 特殊堤は、土地利用の状況やその他特別な事情により設置された堤防であるため、その形状の改変は困難です。しかし、こうした河川管理施設については、更新時期等をとらえて、治水機能の維持・向上を図りつつ、良好な河川空間の再生を目指して参ります。

大臣管理区間原案 p69 「(5) 老朽化施設対策」に加筆しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：69 頁
知事管理区間：50 項

環境－８ 河川愛護の啓発について

- ・ 川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的になされるよう期待します。
- ・ 日常の河川について、流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。
- ・ お金をあまりかけず工夫を！

→ 名取川が地域住民の共有財産であるという認識のもとに、河川について理解と関心を高め、良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進し、河川愛護について広く地域住民に周知を図る必要があります。

知事管理区間原案 p50 「2.2.2 河川の維持管理 (2)河道の維持管理」に追記しました。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：87 頁
知事管理区間：50 頁

環境－９ 健全な水循環系の構築に向けた取り組みについて

- ・ 雨水の問題について、「環境の問題」「水循環の問題」その他いろいろな問題をふくめて整備計画に位置づけて欲しい。
- ・ 雨水を地下に潜らせ、地下水の豊かな国土にする。降水を地下水に浸透させて、乾ききった大地を水豊かな大地に蘇えさせる。
- ・ 山林が開発され宅地化が進み、集中豪雨により一瞬に増水し、洪水の危険被害発生するものと思われる。

→ 治水・利水・環境にわたる健全な水循環系の構築を図るため、流域の水利用の合理化、水質対策等について、農業や下水道等の関係機関や地域住民と連携しながら流域一体となって取り組みます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：79 頁
知事管理区間：47 頁

環境－１０ 連続性の確保について

- ・ 魚道があるとは言え、清掃点検をしないと魚道がふさがってしまいます。
- ・ 魚（アユ、サクラマスなど）が遡上しやすい川になればと思います。

→ 直轄管理区間にある袋原堰は、撤去について管理者と調整済みであり、連続性の確保がなされる予定です。

その他の堰についても、管理者や関係機関と調整し、魚道における魚類の遡上降下や流水の妨げにならないような取組みや適切な維持管理に努めます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：

知事管理区間：

環境－１１ 広浦湾の水質改善について

- ・ 名取川と広浦を分離したため、広浦にヘドロが溜まっている。再度、検討を含めて見直しして欲しい。
- ・ 広浦のヨシの整備・管理をお願いしたい。

→ 当該地区の堤防は、当時の「閉上漁港修築事業」と調整の上平成 13 年度に完成しており、治水機能を発揮していることから、再度の改修は困難です。

→ ヨシの整備・管理については、河岸にヨシが植生されていると、河岸の保護にもなり、水質浄化にも寄与するといったことが知られています。ヨシの整備や管理等については、地域住民や関係機関と連携し、取組み等を検討していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：

知事管理区間：

⑤ 河川の維持・管理

管理－１ 河川の維持の目的、種類及び施行の場所について

- ・ 河川管理施設の点検及び必要な調査を強力にお願いします。

→ 河川管理施設について、「災害の発生の防止」、「河川の適正な利用」、「流水の正常な機能の維持」、「河川環境の整備と保全」等の観点から、施設の本来の機能が発揮されるように適切な維持管理を実施します。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：80 頁

知事管理区間：50 頁

管理－２ 許可工作物の管理について

- ・ 許可工作物合同点検は定期的に行っているのか。
- ・ 排水樋管の堤外水路に土砂が堆積している。きちんと、力を入れてチェックして頂きたい。
- ・ 堤防を自家用車で通過する際に、対向車との間隔があまりに無いので運転してこわい。

→ 許可工作物については、河川管理上の支障が生じないようにするため、その維持管理と使用（利用）状況を堤防の巡視と併せて通常時・洪水時・地震時に行います。また、許可工作物の管理者と合同で、毎年出水期前に定期点検を実施します。なお、一般車両が通行する堤防と道路との兼用区間についての道路管理は、道路管理者となっているため、本意見を道路管理者と共有します。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）

大臣管理区間：81 頁

知事管理区間：52 頁

管理－３ 防災・危機管理情報の提供について

- ・ 様々な IT を活用した危機管理体制の構築と共に、積極的な広報活動を行っていただきたいと思います。
- ・ 洪水被害レベルでは名取川（広瀬川）はどれほどなのでしょう。
- ・ 過去洪水時水位到達ライン表示板を設置してください。
- ・ 増水を確実に知らせる方法はないのでしょうか。

→ 洪水時における河川情報については、雨量・水位の観測データをはじめとし、河川情報カメラ画像等の情報を光ファイバーなどの高速通信手段を活用して報道機関やインターネット、携帯電話等を通じて、一般の方々に迅速に提供します。

防災情報はたとえ必要な情報であっても、その伝え方が不十分であれば、機能しないこともあります。情報は伝わって活用されることが重要であり、そのため、河川管理者は、地元の市町村等の防災担当部局と日常より密接に連絡・調整を行い、

河川の特性や洪水の特性、避難に関する地域の状況を踏まえた防災体制について、情報の共有、相互理解を図っていきます。また、情報の受け手側の立場に立った、わかりやすい防災情報の提供の一環として、河川の量水標を危険レベルがわかるよう、カラー表示にすることや、橋脚への水位表示などの取り組みを実施します。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：90 頁以降
知事管理区間：54 頁

管理－4 樹木管理について

- ・ 樹木に流木が引っかかり水流を止め、堤防決壊につながるのではないかと。
- ・ 管理線を輪年移動させながら常に一定面積の自然緑地を保全する。

→ 河道内の樹木群については、樹木の成長や繁茂の状況を定期的に調査し、洪水の安全な流下に支障となっている箇所や、樹木群への土砂堆積により、水際の陸地化が進行し、名取川本来の自然環境を変化させている箇所について、治水・環境両面からの影響を適正に評価し、必要に応じて管理伐採を実施します。

管理伐採に当たっては、河道内樹木群が有する治水、環境上の機能の評価、伐採必要箇所の選定、効果的な伐採方法等について、専門的知識を有する学識経験者の助言をいただくとともに、伐採後はモニタリングを実施し、結果を樹木管理に適切に反映していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：85 頁
知事管理区間：50 頁

管理－5 高水敷の管理について

- ・ ヨシを刈るなど管理は出来ないか？
- ・ 散策路をあるくとき、草が背丈位になり歩きづらくなります。

→ 堤防の除草は、堤防の変状箇所を早期に発見することや有害な植生を除去するなど、堤防機能の維持を主な目的として実施しています。高水敷についても樹木の繁茂により支障が生じる場合に伐採等をおこなっており、高水敷の植生についても、同様に管理して参ります。

また、河川環境整備事業で整備された親水施設についても、適切な維持修繕に努めます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：85 頁、86 頁
知事管理区間：50 項

管理－６ 河川区域内の違法行為について

- ・ 実態調査（不法係留、沈没船）を実施し、不法係留の対策を実施して欲しい。
- ・ 不法占有者を排除して欲しい。
- ・ 河川法違反者に甘くはないか。

→ 河川管理区域内の違法建築、違法造成等については、治水に関する施設に限らず、土地や河川水の利用状況、許可工作物の状況など、河川管理区域が適正に利用されているかどうかを日常から監視するため、今後も河川巡視や点検を実施し、不法行為を発見した場合には河川法等関係法令に基づき適切に処置、指導します。

また、河川巡視や河川情報カメラによる不法行為監視体制を強化し、監視により発見した悪質な不法行為については関係機関へ通報するなど、必要に応じた不法行為防止対策を講じます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：86 頁
知事管理区間：52 頁

管理－７ 河川内のゴミ処理について

- ・ ゴミ清掃を定期的にして下さい。
- ・ 河川が増水する度に、雑木林に物や古木などが掛かるので、環境に非常に悪い。
- ・ 橋の下付近が火をたかれ、ゴミを捨てられどうしようもない雰囲気を出している場所が多く見られる。

→ 洪水後の流木・ゴミ等については、高水敷の良好な河川環境を維持出来るよう、漂着する塵芥（流木、ヨシ等の自然漂流物）を除去し適切に処分して参ります。

また、ゴミの不法投棄など不法行為については、日常の河川巡視や河川情報カメラによる監視体制を強化し、監視により発見した悪質な不法行為については、関係機関へ通報するなど、必要に応じた不法行為防止対策を講じます。また、モラルの向上についても、「ゴミマップ」等の作成・公表などを図り、不法投棄に対する情報提供を行うことで、住民への不法投棄に対する意識の高揚を図ります。

清掃活動等については、各種広報活動や児童・生徒の河川愛護意識の啓発、河川利用の促進による自然に触れる機会の創出等を行うとともに、流域自治体や関係機関と連携して地域住民やボランティア団体等と協力しながらクリーンアップ活動等の活発化を図り、河川愛護意識の啓発に努めます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：86 頁、87 頁
知事管理区間：50 頁、52 頁

管理－8 閉上水門の管理について

- ・ 流木等の流入を防ぐ事は出来ませんか？
- ・ 土砂を除去してから水門を開けて欲しい。

→ 河川管理施設の操作は、水位、流量、雨量等を的確に把握し、操作規則等に従い適正な操作を行います。また、操作性の向上や操作状況に関する情報収集に努め、操作する上での課題に対応していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：88 頁、91 頁
知事管理区間：

⑥ その他河川整備を総合的に行うために必要な事項

その他－１ 河川環境に関わる団体への支援について

- ・ ボランティア活動に対しするサポートをして欲しい。

- 名取川では、河川愛護団体等様々な分野の団体が名取川の水質を良くするための活動や河川清掃等活発な活動を展開しています。このような個人、団体と河川管理者のパートナーシップを確立し、団体の設立や育成についての支援を行いながら、市民、団体と河川管理者の役割分担を明確にした上で協働の取り組みを推進して参ります。
- 宮城県には、河川愛護団体、地域住民、企業、学校等が取組む除草や清掃などの美化活動をスマイルリバーとして認定する制度があります。活動等が今後とも継続して推進されるよう協働で実施していきます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：88 頁、91 頁
知事管理区間：46 頁

その他－２ 水資源確保の観点からのダム整備について

- ・ 名取川上流にダム建設計画が必要と思う。

- 気象条件の変化への対応の観点から、ダムは将来に向けた水資源確保の有効な手法であると考えていますが、ダムを整備するためには候補地の調査や必要容量の算定など、事業計画策定の前段である調査に長期間を要します。

そのため、当面 30 年間で計画期間としている本河川整備計画では、関係機関と連携を図るとともに、ダムの弾力的運用や広瀬川への導水施設を活用するなどして流況の改善に努めつつ、長期的な目標達成に向けた調査・検討を進めます。

【関連頁】名取川水系河川整備計画（原案）
大臣管理区間：96 頁
知事管理区間：

素案に対するご意見

区分	代表意見	意見内容	地域	地域	分類
①河川整備計画全般					
共通-1	河川整備の対象期間について	改良・改善などは出来るだけスムーズにやって欲しい。 予算との関係で本当に出来るか心配である。	青葉区	作並	会場での発言 (太白区文化センター)
		整備計画は30年の長期計画だが、お金を使わなくても出来るような、改良・改善などは出来るだけスムーズにやって欲しい。 整備計画(大臣管理区間・知事管理区間)の内容がすばらしい言葉だけで埋まっているが、予算との関係で本当に出来るか心配である。是非がんばって実施して欲しい。 詳細なもので感心しました。(少し一般市民には分かりにくい箇所もあるかと…)実施をも待ちにしています。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言 (太白区文化センター)
		治水を第一に考えて欲しい。 環境の保全・整備も大事だが、治水を第一に考えて欲しい。	若林区	沖野	ハガキ 会場での発言 (名取市文化会館)
		東北最大都市を流れる河川ということ意識し反映して欲しい。洪水対策・利水・親水一すべてにおいて波及人口が多いわけですから。 平素から、治水・利水及び環境管理に深く感謝申し上げます。 この度の治水計画は地域住民との対話を踏まえて説明であり、今後共に強力で進めてもらいたい。	青葉区	米ヶ袋	メール
		人命を第一義であると考えてやるべき事は、最低で昭和25年の大雨に耐えるダム、堤防の改修、中州・寄州の撤去、流下を妨げる人工構築物の撤去です。 特に河原町は、道路と鉄道の橋脚(流下障害物)3つが重複しており、スパン15mで安心出来る保証はありません。JRを含め(国道4号)に橋の架け替えには、橋脚の無い構造の橋を造るよう100年の計で進めて頂きたい。住民に逃げる事を進める前に安心出来る施策をまずやって欲しい。	太白区	一	ハガキ
共通-2	河川整備計画全般について	短期的、長期的な判断を加えこれまでもこれからもそうあるように悠久な流れ、名取・広瀬川の河川整備計画に処して下さい。	若林区	石名坂	ハガキ
		一級河川名取川水系である広瀬川中流域(整備計画では上流)に生活する一住民として、環境を共にする川の流れは自然を育む上で近隣の山並みとともに極めて重要な一部を形成していますが、ともすると長雨や集中豪雨の際に心配されるのが崖崩れや増水による川の流れの急激な変化にあります。普段は水量が少ない上に流れも穏やかで自然の環境と景観には恵まれ、身近に接する親水にも活用次第ではこの上ない流域と言えます。しかし川は適度な水量と安心・安全を守る最小限の治水対策が伴わないと息を吐く魚やトンボ、水辺に憩う鳥たちの生態も含めて自然を流れる川の存在感はなくります。川は点ではなく線として広域な流れを管理する河川行政では、個人や各種団体の意見は十分に聞き入れても何処が緊急を要するのか、何が重要なのか、短期的、長期的な判断を加えこれまでもこれからもそうあるように悠久な流れ、名取・広瀬川の河川整備計画に処して下さい。	青葉区	八幡	FAX
		自由自在な河川づくり、まちづくり、雇用創出、観光、レクリエーション、あらゆる要素に対応できる河川の実現。	若林区	六十人町	ハガキ
		税金のむだ使いがないように実施して欲しい。	太白区	恵和町	ハガキ
		河川政策全般に関する協議等には、市民の意見を積極的に取り入れながら進めることが重要。	太白区	長町	メール
		住民からの呼びかけに応じていただきたい。 都市計画や地域づくりと連携しないといけない。 行政の壁がある。もうすこし連携しスムーズに出来るようにして欲しい。	青葉区	米ヶ袋	メール
共通-3	関係機関との連携・協力について	国・県・市の管理(堤防除草)の差が激しい。違法行為に対する対応も違う。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言 (太白区文化センター)
		一級河川の国から地方への移管について報道されているが、将来的にどうなるのか、今の段階で分かることを教えてほしい。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言 (太白区文化センター)
		洪水対策としては、増田川。上流にはダムがあっても水害対策は不十分です。県市へ支援して防止して下さい。	太白区	富沢	ハガキ
共通-4	河川整備に関する情報の提供について	検討会や調査会等を設けて頂きたい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		関上地区との連絡協議会の設置 (国交省 河川課 仙台土木 農水省 名取市 関上地区)	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		改修する際は、事前に説明して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		関上地区の改修(H13築堤)の際に、住民に対して事前の説明もなく、直前に業者から連絡があった。今度、改修の際は、事前に説明して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)

※個人情報等が特定できる内容については、一部表現を修正しております。

素案に対するご意見

区分	代表意見	意見内容	地域	地域	分類
②洪水、高潮等による災害の発生防止または軽減					
治水-1	堤防の整備について	緊急車両が通ったり、人と人との生活の場をもっと緩やかに出来るような堤防の整備をお願いしたい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		住宅と堤防の間が狭いため車も通れない。そして汚い。緊急車両が通ったり、人と人との生活の場をもっと緩やかに出来るような堤防の整備をお願いしたい。			
		川の流れも中央に流れる様に、整備して頂きたい。	太白区	—	FAX
		中州を計画的に縮小して欲しい。	若林区	—	ハガキ
		宮沢橋の上に大きな中州があります。大雨が降ると川の流れが変わるので大変心配です。1日も早く中州を取ってほしいと願っております。	若林区	河原町	ハガキ
		宮下橋の上の中州、幅50m 長さ300mの巨大な中州がありますので、一番下流なので下流から早く、中州を取って欲しいと思っています。大雨が300mmや400mm降ると大変危険なので、地元では皆が大変心配しています。一日も早く取り除いて欲しいと願っております。	若林区	河原町	FAX
		広瀬川の川床を下げておけば、ある程度の増水でも氾濫がないものと思います。そのためには中州が出来ないように常に見張り措置することが大切です。宮沢の中州も護岸工事後全然手をつけず、増水の度に寄州側まで水が流れ大丈夫かと心配することがありました。どうか行政として管理を怠らず地域住民が安全に安心してらせるよう整備をお願いします。	若林区	河原町	ハガキ
治水-2	河道掘削について				
		「広瀬川愛宕堰下流の巨大中州撤去」優先第一位で要望 私たちは広瀬川愛宕堰と宮沢橋の間にある巨大化した中州の下流域に住む住民です。広瀬川は市民の憩いの空間であり、人と自然の調和のとれた河川であり続けて欲しいと私たちは願っています。しかし、一方で1950年のアイオン台風での広瀬川大洪水により町内一帯が床上浸水し、居住財産は勿論、生命を亡くす甚大な被害を受けたことを今も生々しい記憶を持ちながら生活しています。現在、私たちが住む広瀬川の堤防は目に見えて老朽化しており、さらに河川全体で土砂による堆積が大幅に増加し続けています。加えて巨大化した当該中州があるため、洪水があった場合は再び同じ被害を受ける危険性が高くなっていると私たちは危惧しています。広瀬川は、県のシミュレーションによれば35年に一回の大雨にも対応する能力があるのに、中州の存在により20年に一回は洪水が起こりうる状態にあるとされています。洪水により当該中州下流域住民の居住財産は勿論、生命にも関わる甚大な被害を二度と起こさない対策は急務であり、巨大化した当該中州を撤去する治水対策を優先第一位で実施されることを強く要望いたします。	若林区	河原町	FAX
		五間堀の水は赤井江で処理して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		貞山堀の治水対策として、強制排水の施設を設置して欲しい。	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		（増田川及び川内沢川の改修にともない、中貞山運河に流れてくるため）関上地区のポンプ場について検討にはいるかどうか教えて欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		貞山運河からの強制排水（海へ）を考えて欲しい。名取川本川の整備は当然必要だが、貞山運河の強制排水についても整備計画に入れて欲しい。	名取市	植松	会場での発言 (名取市文化会館)
		※内水氾濫の抜本的対策について。 五間堀と志賀沢川との合流地点である貞山運河と、川内沢川と増田川との合流地点の貞山運河に太平洋への強制放流の排水路を構築。同時に、名取川河口と七北田川河口との間の二郷堀及び大堀の貞山運河地点に太平洋への強制放水工事を実施箇所として指定願います。	名取市	植松	ハガキ
		既設の排水機場の設備を更新して欲しい。	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		関上水門の改築は、早急に対応していただきたい。改築の際は関上水門を前(名取川側)に出して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		貞山運河にかかる水門を関上1～3丁目の護岸と平行に設置する事により水害の折、流水等の流みの改善と貞山堀の水流がスムーズになると思います。	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		水門の改築の際は、水門の位置を堤防の面まで出して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		関上水門の改築 名取川に移設する	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		堤防も老朽化(56年に成る)しているので、町民が非常に心配しております。宜しくお願いたします。	若林区	河原町	ハガキ
		堤防の老朽化も大変心配しております。被害が出ない内に、早急に補修整備をしっかりとってほしいと思います。	若林区	河原町	FAX
		河川の約9割が知事管理区間で大変と思いますが、広瀬橋以西のコンクリート防護壁の腐蝕、劣化が目立って来ましたね。	若林区	—	ハガキ
③河川水の適正な利用および流水の正常な機能の維持					
利水-1	流水の正常な機能の維持に関する目標について	広瀬川の濁水の抜本的な対策としては見られないのでは。 正常流量の対応について、具体的な目標の数値がない。 愛宕堰ならびに郡山堀の最低水量を保持し、魚類等の遡上降下を図る。 「利水」と「環境」のメリハリを付けた整備計画実現。	太白区	長町	会場での発言 (太白区文化センター)
		治水については、概ね目標通り予算が付き、工事施工できれば大丈夫かと思うが、環境の面の正常流量について、説明にもあつたとおり川内川水及び濁水連絡会において関係機関の協議で対応するということが、清流堀に閉じても水が連続しない流し方で、一時的には良いが、広瀬川の濁水の抜本的な対策としては見られないのでは？ 正常流量の対応について具体的にどうするかということについては、具体的な目標の数値がない。行政(国・県・市)や利水者の立場をあわせて、今回の整備計画に盛り込んでほしい。			
		1 環境項目について「流水の正常な機能の維持」(河川法第1条並びに管理、最低水量の保持等) (1) 広瀬橋地点の最低水量の明記をお願いしたい(素案75pのとおり) ① 2.5m ³ /s(9月-10月) ② 2.0m ³ /s(11月-8月) (2) 「愛宕堰ならびに郡山堀の最低水量を保持し、魚類等の遡上降下を図る」 広瀬川は、特に遼瀋期において、恒常的に発生する広瀬川本流の「瀬切れ」濁水問題として指摘されてきました。その濁水に起因する影響は、広瀬川の水生生物や動植物に与えるだけでなく、川底を晒した腐臭、都市景観悪化につながり、ひいては仙台市のイメージを損なうことに繋がります。この濁水による瀬切れによる水質低下が原因で、過去に大量のアユが死滅する事故が発生しています。しかも恒常的な遼瀋期の濁水は、同様の危険を孕んでいます。従って、この度の策定において、広瀬川の「利水」と「環境」のメリハリを付けた整備計画実現のため、環境項目に(1)に(2)の表記を追加されることを強く要望します。 ＜望まれる具体的整備＞ ① アユ、サケ等水生生物の遡上降下が可能な環境維持 ② 愛宕堰取水と郡山堀間の流水の連続性確保(河川法第1条他) ③ 取水量の改善(許可基準の検討) ④ 愛宕堰の取水位置並びにゲートの改善検討 ⑤ 用水堀並び管理の改善	太白区	長町	メール

※個人情報等が特定できる内容については、一部表現を修正しております。

素案に対するご意見

区分	代表意見	意見内容	地域	地域	分類
④河川環境の整備と保全					
環境-1	樹木の保全、堤防への植樹	河口のあんどん松をどのように保全・保護していくか。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
		堤防への花木の植込みをして欲しい。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
		名取川の堤防に桜の木など植えることは出来ないか？	太白区	大野田	意見応募用紙(太白区文化センター)
			太白区	大野田	会場での発言(太白区文化センター)
環境-2	高水敷の利用について	名取川に親しめるような場所(河川敷の活用)が欲しい。	名取市	関上	会場での発言(名取市文化会館)
		名取川の右岸、左岸を整備して頂きたい。	太白区	-	FAX
		子供が遊べる小空間、水辺空間やウォーキング、サイクリングロードなどを整備し、地域住民が関わることの出来る河川整備。	名取市	関上	意見応募用紙(名取市文化会館)
		川に詳しい人がいるビジターセンターがあればよい。	若林区	河原町	ハガキ
		親水公園を都市部等にも増やす。	太白区	南大野田	ハガキ
		野球場やサッカー場のような公園だと年配の方がゆっくりと憩うことが出来ない。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
		過剰整備は避ける。	青葉区	米ヶ袋	メール
		高水敷占用許可の見直し。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
			青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
			青葉区	米ヶ袋	メール
環境-3	河川利用と観光振興について	名取川の観光資源化(観光船など)は出来ないか？	太白区	大野田	会場での発言(太白区文化センター)
		従来の観光資源にもなるように、真山堀に遊歩道を整備して欲しい。	太白区	大野田	意見応募用紙(太白区文化センター)
		親しめる河川の整備や良さを知るための各種イベントの開催努力など、河川を良く知ってもらうための努力も私たちの貴重な役割である。	名取市	関上	会場での発言(名取市文化会館)
		名取川の河口部に、人道用の吊り橋・斜張橋などがあつたら真山運河ももっと身近に親しむことが出来る。それまでは渡し舟でもあれば楽しい。	名取市	-	意見応募用紙(名取市文化会館)
		いわれや橋の規模など記載した銘板を設置するようなことが人々の目に触れ愛着が生まれる一ということではないでしょうか。	青葉区	米ヶ袋	メール
			青葉区	米ヶ袋	メール

※個人情報等が特定できる内容については、一部表現を修正しております。

素案に対するご意見

区分	代表意見	意見内容	地域	地域	分類	
環境-4	水質改善に向けた取り組みについて	真山運河、広浦の水質の調査を実施して欲しい。	真山運河、広浦の水質の調査を実施して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		真山運河、広浦、湾の水質調査	真山運河、広浦、湾の水質調査	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		整備計画の中に、仙台市の下水道計画等も位置づけたい。 目標値を(仙台市下水放出改善)本計画の中に取り上げて頂きたい。	仙台市の下水処理が合流式となっており、雨が降ったときに河川に汚水が流れていく。仙台市が雨水対策幹線工事等を行っているが、実態として雨が降ると汚水が広瀬川に流れていく。 ・雨天時における水質基準の明示(02p水質保全) 仙台市下水道の雨天時排出の際、広瀬川市街部分21か所の雨水吐き口から流出される下水量は、平成10年記録(下水道局)では、1.265千t/年となっています。人家のトイレから流出される汚水を含む大量の汚水は、市の合流式下水道改善等の遅延によりものですが、影響が大きいため、目標値を(仙台市下水放出改善)本計画の中に取り上げて頂きたい。また、仙台市「ひろせがわの清流をまもる条例」の水質基準では、アユが生息する環境となっていますが、汚水流出時の水質は、基準を下回る問題が懸念され、また、正確な調査やデータ公表も未着手となっていることを申し添えます。	太白区	長町	会場での発言 (太白区文化センター)
環境-5	動植物の生息・生育・繁殖する場の保全・再生について	護岸工事や川底までもコンクリートで覆うことは大反対である。 景観や歴史に配慮した工法を採用して欲しい。	堤防部分を遊歩道化する公園に整備することは大賛成であるが、護岸工事や川底までもコンクリートで覆うことは大反対である。 魚はもろもろ動植物、野鳥に至る貴重な生息場所を破壊することになります。川内沢川整備は慎重にお願いいたします。 ・自然と調和した工法 たとえば清処は子どもが遊び生物の生息環境として重要です。国直轄の河川工事で広瀬川付近の岩石を使用した堤防壁、郡山付近の岸から流路に突き出した石組み(制水工というのですか?)のような工法や考え方が最も必要と思われる宮城県知事管轄エリアでは皆無、再考を期待したい。仙台市青葉区川内追廻付近では近々大規模な公園計画が実施に移されることと思います。大橋右岸竜の口沢川にかけての護岸が再検討されることでしょうか。その際ぜひ景観や歴史に配慮した工法を採用して欲しい。	名取市	手倉田	ハガキ
		県民・市民のための深き水場、自然の生物たちにとっても休憩やえさ場になるような名取川水系をつくってほしい。	これまで宮城県により何回か実施されました。大半は活着せず成功したのは2ヶ所だけです。成功例に学んでさらに拡大してほしい。蛇籠堤に土盛りする一ヶ袋地区ではこの方法で子供の土遊びが復活した。 早く県民・市民のための深き水場、自然の生物たちにとっても休憩やえさ場になるような名取川水系をつくってほしい。	青葉区	米ヶ袋	メール
		あるべき河川整備で人工ではなく自然を生かした河川のありようを住民にもPRして下さい。 河口部の川幅が適正かどうか？淡水化の原因になっているように感じている。 鮭の遡上後の死骸が目立ちます。	また、河川敷の植生にも変化が見られます。あるべき河川整備で人工ではなく自然を生かした河川のありようを住民にもPRして下さい。災害にも強い河川にも望まれる昨今です。 名取川河口の砂州が発達し狭くなり、海水が入りにくくなっているため汽水環境に影響(淡水化)が出ている。 現在の河口部の川幅が適正かどうか？淡水化の原因になっているように感じている。 鮭の遡上には見せたくない光景です。	青葉区	米ヶ袋	メール
環境-6	河川環境の整備と保全について	きれいな真山運河に生まれることを望んでやみません。 名取川を渡るたびにその景観をよりよくしたいものと思っています。 地域が環境保全に取り組む必要が大であり、その進め方が今後の課題。	目の前の真山運河だけを考えていた私、その前に大きな河川という問題があった。今後は名取川について勉強しました。 きれいな真山運河に生まれることを望んでやみません。 河川は国民の宝であり、地域住民にとってはかけがえのない財産かつ憩いを与えてくれる自然からのおくりものです。 毎日のように名取川を渡るたびにその景観をよりよくしたいものと思っていますが、河川敷などに多くの農業作業小屋など美観を損ねています。 名取川及び荒川は地域の貴重な財産であり、地域住民の昔懐かしい川への利用が進んでおります。今後両河川と地域が環境保全に取り組む必要が大であり、その進め方が今後の課題でもあります。 今後共に「よくこ」支援をお願いします。	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		特殊堤部は断崖絶壁で危険。勾配を緩やかにして欲しい。	関上1丁目から2丁目にかけての堤防改善をお願いしたい。	太白区	西中田	ハガキ
		川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。 日常の河川について流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。 お金をあまりかけず工夫を！	川は人をうつす鏡です。 川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。 災害時ばかりでなく日常の河川について流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。 住民対象の野外での活動を計画して下さい。 消防団活動とは別の活動が望まれます。 河川敷で子ども 老人たちも楽しめるそんな空間をのぞんでいます。 宮城県の水系を中心に水質調査しているが、環境についての県民・市民への関心を喚起するところまで行ってないと思う。 お金をあまりかけず工夫を！(大学生の知恵をかりてはどうですか?)	若林区	八幡	会場での発言 (仙台市民会館)
環境-7	特殊堤部の改善について	川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。	川は人をうつす鏡です。 川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		日常の河川について流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。	川は人をうつす鏡です。 川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。 災害時ばかりでなく日常の河川について流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。 住民対象の野外での活動を計画して下さい。 消防団活動とは別の活動が望まれます。 河川敷で子ども 老人たちも楽しめるそんな空間をのぞんでいます。 宮城県の水系を中心に水質調査しているが、環境についての県民・市民への関心を喚起するところまで行ってないと思う。 お金をあまりかけず工夫を！(大学生の知恵をかりてはどうですか?)	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)
		お金をあまりかけず工夫を！	川は人をうつす鏡です。 川水の美化を促進するための広報活動がもっと積極的なされるよう期待します。 災害時ばかりでなく日常の河川について流域住民を対象とした啓蒙活動が不足しているのではないのでしょうか。 住民対象の野外での活動を計画して下さい。 消防団活動とは別の活動が望まれます。 河川敷で子ども 老人たちも楽しめるそんな空間をのぞんでいます。 宮城県の水系を中心に水質調査しているが、環境についての県民・市民への関心を喚起するところまで行ってないと思う。 お金をあまりかけず工夫を！(大学生の知恵をかりてはどうですか?)	若林区	八幡	会場での発言 (仙台市民会館)
環境-8	河川愛護の啓発について	雨水の問題について、「環境の問題」「水循環の問題」その他いろいろな問題をふくめて整備計画に位置づけたい。	雨水の問題について、単純に「雨水を処理する」と言うことではなく、「環境の問題」「水循環の問題」その他いろいろな問題があるとのおもうので、そういう問題をふくめて整備計画に位置づけたい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		雨水を地下に潜らせ、地下水の豊かな国土にする。降水を地下水に浸透させて、乾ききった大地を水豊かな大地に蘇らせる。	雨水を地下に潜らせ、地下水の豊かな国土にする。大地に流れる水は、人のからだを流れる血と同じです。水の質と量は血の質と量も決定付けたらと思います。 光る、健康な水が強い日本人をつくります。 海外に出て知ったのですが、日本にはのめる水がまだあるということです。梅雨などの夏場にもある降水を地下水に浸透させて、乾ききった大地を水豊かな大地に蘇らせる。これによって災害時にも役立つ井戸水の供給も可能になるのでは？と考えていました。勿論、常時蒸発することによって温暖化防止にも役立つのではないのでしょうか。	泉区	一	ハガキ
		山林が開発され宅地化が進み集中豪雨により一瞬に増水し洪水の危険被害発生するものと思われる。	仙台市市街地として山林が開発され宅地化が進み集中豪雨により一瞬に増水し洪水の危険被害発生するものと思われる。これらの対応策が進んでるのでしょうか。 河川の上流の山林の手入れも進めて下さい。仙台日赤病院の西方にある金剛沢山林の松の木は枯れ林となっています。他の樹種にして下さい。 水源の保全に努めて下さい。	太白区	南大野田	ハガキ
環境-9	健全な水循環系の構築に向けた取り組みについて	魚道があるとは言え、清掃点検をしないと魚道がふさがってしまいます。 魚(アユ・サクラマスなど)が遡上しやすい川になればと思います。	増田川の改修工事を実施したとたん、サケが遡上しなくなりました。魚道があるとは言え、年に2回位は清掃点検をしないと魚道がふさがってしまいます。よろしくお願いします。 魚(アユ・サクラマスなど)が遡上しやすい川になればと思います。現在ある堰を全面改修するのは難しいと思いますが、堰の下流に大きな石を積み(下図参照)ことで魚が堰をのぼれると思います。	名取市	手倉田	ハガキ
		川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	太白区	富沢	ハガキ
		川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	太白区	富沢	ハガキ
環境-10	連続性の確保について	魚道があるとは言え、清掃点検をしないと魚道がふさがってしまいます。 魚(アユ・サクラマスなど)が遡上しやすい川になればと思います。	増田川の改修工事を実施したとたん、サケが遡上しなくなりました。魚道があるとは言え、年に2回位は清掃点検をしないと魚道がふさがってしまいます。よろしくお願いします。 魚(アユ・サクラマスなど)が遡上しやすい川になればと思います。現在ある堰を全面改修するのは難しいと思いますが、堰の下流に大きな石を積み(下図参照)ことで魚が堰をのぼれると思います。	名取市	手倉田	ハガキ
		川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	太白区	富沢	ハガキ
		川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	川の水質が向上し、魚が遡上しやすくなるようにしたい。	太白区	富沢	ハガキ
環境-11	広浦湾の水質改善について	名取川と広浦を分離したため、広浦にヘドロが溜まっている。再度、検討を含めて見直して欲しい。	(H13以降)名取川と広浦を分離したため、広浦にヘドロが溜まっている。再度、検討を含めて見直して欲しい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		広浦のヨシの整備・管理をお願いしたい。	広浦のヨシの整備・管理をお願いしたい。	名取市	関上	会場での発言 (名取市文化会館)
		広浦、湾のよしの管理及び移植	広浦、湾のよしの管理及び移植	名取市	関上	意見応募用紙 (名取市文化会館)

※個人情報等が特定できる内容については、一部表現を修正しております。

素案に対するご意見

区分	代表意見	意見内容	地域	地域	分類	
⑤河川の維持・管理						
管理-1	河川の維持の目的、種類及び施行の場所について	河川管理施設の点検及び必要な調査を強力にお願いします。	又、宮城沖地震の再来を踏まえて、河川管理施設の点検及び必要な調査を強力にお願いします。 この20年を下流沿線地域の人口が飛躍的に増加しております。宜しく願います。	太白区	—	ハガキ
管理-2	許可工作物の管理について	許可工作物合同点検は定期的に行っているのか？	関係機関との調整(許可工作物合同点検)は年間何回行っているのか？定期的に行っているのか？ 米ヶ袋(県管理区間)にも仙台市管理の下水道排水ポンプ場があり、土砂がたまり悪臭が漂っている。願って3年経つが解決されていない。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
		排水樋管の堤外水路に土砂が堆積している。きちんと、力を入れてチェックして頂きたい。 堤防を自家用車で通過する際に、対向車との間隔があまりに無いので運転してこわい。	整備計画の中に、保全と維持管理という項目があるが、圧縮ポンプ場の排水樋管の堤外水路に土砂が堆積している。きちんと、力を入れてチェックして頂きたい。 名取川の堤防を自家用車で通過する際に、対向車との間隔があまりに無いので運転してこわいのと、道路と土手の区別がボールだけで不安です。(道路幅が少ない点) 街灯を配置して(上記道路)明るい道路にしてほしいです。 河川愛護モニターの「巡回」の際(前河川愛護モニター)、少なからず感じた最も悪いのは、土堤道狭路、地盤、車の多さでした。 橋梁名で名取1号橋という名称は一丁わかりにくい名前だと思います。 また頭首工などもつわり易い表現になることを望みます。	太白区	中田	会場での発言(太白区文化センター)
管理-3	防災・危機管理情報の提供について	様々なITを活用した危機管理体制の構築と共に、積極的な広報活動を行っていただきたいと思います。	小学生の子を持ち、休日には京川で釣りや散策を楽しんでおりました。当日頃感じたことですが、洪水時の避難方法や、防災に関する知識が少なく、子供に釣りをさせて震災が起こった際に、どのように行動すべきなのかわかりません。そこで様々なITを活用した危機管理体制の構築と共に、積極的な広報活動を行っていただきたいと思います。具体的には学校等の教育の場において、各種資料の配布により、父兄が知る機会が増えたと考えます。(低予算で可能と思われる)	太白区	富沢南	意見応募用紙(太白区文化センター)
		洪水被害レベルでは名取川(広瀬川)はどれほどなのでしょう。 過去洪水時水位到達ライン表示板を設置してください。 増水を確実に知らせる方法はないものなのでしょうか。	・広報判りやすい河川法の手引きを作成配布してください(ウェブ公開でもいい)河川用語や管理範囲(広瀬川に3つの役割がからんでいることを市民はほとんど知りません)市民の目線、言葉でデジタルに解説したものを。お役人が作る・・・ダメ。※洪水被害レベルでは名取川(広瀬川)はどれほどなのでしょう。ハザードマップでは想定エリアは知れませんが被害度の高い家屋への被害を表すレベルというはあるのでしょうか。つまり直接的な危険度レベル・被害想定人口など。 過去洪水時水位到達ライン表示板を設置してください。千代大橋下流右岸に設置されています。これを三居沢・源地区・大橋・米ヶ袋・愛宕・宮沢・郡山などにも。以前米ヶ袋に設置しました、説明効果あります。残念ながら仮設のためいつやら消滅しました。 水位計は広瀬橋付近にありますが上流には？ 県設置のサイレン塔(大倉ダム管理事務所)に説明板ありますか？霊屋地区の場合などですね。サイレンの意味、理由、放水到達予想時間など。 名取川、太白大橋付近で増水により中州にのりこされ、助けを求められている方がいます。増水を確実に知らせる方法はないものなのでしょうか。	青葉区	米ヶ袋	メール
管理-4	樹木管理について	樹木に流木が引っかかり水流を止め、堤防決壊につながるのではないか。	河川敷整備について 開上大橋付近河川敷に30年前程には野球場などの広場があった。現在は高さ2m~3mの樹木の林となっている。100年に一度といわれるような大雨があった場合樹木に流木が引っかかり水流を止め、堤防決壊につながるのではないか。 開上大橋の下にも樹木が繁殖して、洪水時流木等が引っかかり、橋桁を動かすのではないか？	名取市	開上	意見応募用紙(名取市文化会館)
		管理線を輪年移動させながら常に一定面積の自然緑地を保全する。	・野生動物のための自然緑地(放置エリア) 無管理の自然緑地をブロックで残し管理線を輪年移動させながら常に一定面積の自然緑地を保全する。輪年移動により樹木等の過剰繁殖は回避できる。	青葉区	米ヶ袋	ハガキ
管理-5	高水敷の管理について	ヨシを刈るなど管理は出来ないか？	開上大橋右岸上流の河川敷にヨシが繁殖しており、ここで火災が発生した場合、開上が全滅するんじゃないかと心配している。年1回ヨシを刈るなど管理は出来ないか？	—	—	会場での発言(名取市文化会館)
		散策路をあけると、草が背丈位になり歩きづらくなります。 橋の下付近が火をたかれ、ゴミを捨てられどうしようもない雰囲気を出している場所が多く見られる。	このたび、私たちの住む南大野田側にも散策路ができることになり、完成をたのしみしております。ただ、時折上流の散策路をあけると、草が背丈位になり歩きづらくなります。ご考慮いただけますよう、お願いします。 橋の下付近がどこも若者(?)らによって火をたかれ、ゴミを捨てられどうしようもない雰囲気を出している場所が多く見られる。 例えば、太白大橋の下流の河川敷が占有されているところが多い。	太白区	南大野田	ハガキ
管理-6	河川区域内の違法行為について	実態調査(不法係留、沈没船)を実施し、不法係留の対策を実施して欲しい。 不法占有者を排除して欲しい。	真山運河の実態調査(不法係留、沈没船)を実施し、不法係留の対策を実施して欲しい。 不法占有者の排除	名取市	開上	会場での発言(名取市文化会館)
		河川法違反者に甘くはないか？	・河川法違反者に甘くはないか？ 河川区域内の不法建造物がこの状態が15年続きます。宮城県庁で開かれた土木部主催の講座で幹部がこの件をたどりましたが4年たっても変化なし。また違法耕作地は拡大の一途、解消したのは工事機会にした米ヶ袋と源地区だけ。それなら公募して公認してほしいが、団体、町内会、近隣小学校、幼稚園に貸付ばいいでしよう。撤去求める意思がないようですから。制止看板立てる金など無駄なだけです。	太白区	長町	意見応募用紙(太白区文化センター)
管理-7	河川内のゴミ処理について	河川が増水する度に、雑木林に物や古木などが掛かるので、環境に非常に悪い。	現在は名取川の南仙台、中田河川側が雑木林になっております。河川が増水する度に、雑木林に物や古木などが掛かるので、環境に非常に悪いです。そのためにも、河川を利用して、運動場などを作って頂きたいです。	太白区	—	FAX
		ゴミ清掃を定期的にして下さい。	京川の河床改修工事は完了しようですが、増水後の管理を徹底して下さい。汚れが長い間片付かないことが多いようです。 ゴミ清掃を定期的にして下さい。何を監視しているの？	太白区	富沢	ハガキ
管理-8	開上水門の管理について	流木等の流入を防ぐ事は出来ませんか？	上流の増水により流木やごみの流入が真山堀に入り宮下橋下南側に流木と、しばしばです。 定期的な監視をしていただきたい。 増水の際、早めに水門を開いて流木等の流入を防ぐ事は出来ませんか？	名取市	開上	意見応募用紙(名取市文化会館)
		土砂を除去してから水門を開けて欲しい。	広瀬川上流から流木が流れて来るので大変です。 台風とか低気圧の時に真山堀水門を開けるのでそのまま海に流れ行きますが、水門を開けると流木やゴミが真山堀に入って来るのでゴミがいっぱいで、その辺を汚すので。撤去して下さい。 名取川が増水すると真山堀に流木や土砂が流入してくる。水門を早く開けるなど対策はないか？ 開上水門の位置が中に入っているため、洪水の際に窪んだところに土砂などが溜まる。洪水後、水門を開けるため真山堀に土砂が流れ込む。土砂を除去してから水門を開けて欲しい。	名取市	開上	意見応募用紙(名取市文化会館)
⑥その他河川整備を総合的に行うために必要な事項						
その他-1	河川環境に関わる団体への支援について	ボランティア活動に対するサポートをして欲しい。	自身を出して堤防除草をしているが、ボランティアで実施している人が、継続できるようなサポートをしてもらわないと、次世代につながらない。住民との関わり合いに重点を置いて、本気で対処していただきたい。	青葉区	米ヶ袋	会場での発言(太白区文化センター)
その他-2	水資源確保の観点からのダム整備について	名取川上流にダム建設計画が必要と思う。	河川の自然環境を守るのには、渇水状態になるのが一番影響を及ぼすことになるのでダムの流水調整管理を図ること、それには名取川上流にダム建設計画が必要と思う。	太白区	南大野田	ハガキ

※個人情報等が特定できる内容については、一部表現を修正しております。